

文化財展 碧南が築いた学び舎 ～地域が育てた碧南高校100年のあゆみ～



問 市史資料調査室 ☎ 41-4566

愛知県立碧南高等学校は、大正15年（1926）4月1日、碧南市の前身となる新川町・大浜町・棚尾町・旭村の4か町村による学校組合立「愛知県碧南国民学校」として開校しました。その後、昭和・平成・令和と時代が移り変わる中で、「愛知県碧南国民学校」は校名、設置者、教育課程、学科などの改変を経て、令和8年（2026）に創立100周年を迎えます。

本展では、地域の文化や産業で活躍する人材育成の一翼を担った碧南国民学校の創設に至る経緯や目的、教育内容、碧南高等学校の歴史について掘り下げていきます。



△「碧南国民学校正門からの様子」昭和初頭
(愛知県立碧南高等学校蔵)

▼日時

2月7日(土)～3月5日(木) 9時～21時

▼場所

文化会館

▼料金

無料

▼ギャラリートーク（展示説明会）

時 2月14日(土)、28日(土) 14時～14時40分頃 所 文化会館 ￥ 無料 申 不要

昭和三年十一月七日役場庁舎

「旭村史」には、当時の人々の喜びが記されています。



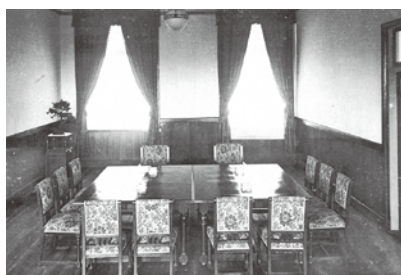
△村役場庁舎の完成を記念する絵葉書
建物は左右対称で、大きなガラス窓など西洋建築の要素が取り入れられた。

No.119 庁舎タイムスリップ(5)
旭村役場
旭村は現在の鷺塚地区、日進地区と前浜地区を含む大きな村でした。成立までには複数の村の合併や分村があり、明治三十九年（一九〇六）七月に旭村としてスタートしました。昭和三年（一九二八）、庁舎老朽化のため、建て替えが審議され、昭和五年（一九三〇）五月十日にモダンなつくりの旭村役場が完成しました。場所は現在の伏見屋北交差点から南東に五〇メートル程の伏見町三丁目付近でした。

碧南の歴史へのいざない

問 文化財課内市史資料調査室 ☎ 41-4566

昭和二十三年（一九四八）に碧南市となつてからは、保健所碧南支所や公民館として使用されました。日進地区こども会のクリスマス会もこの公民館で行われました。
昭和四十七年（一九七二）に区画整理事業が行われ、旧役場庁舎は取り壊されました。現在は全く異なる景色になっています。



△旭村役場の貴賓室

新築案上提せらるゝや、高遠なる理想と希望に燃え立つ各機関の賢明なる諸君と熱烈なる愛郷精神に充滿せる民衆の叫びは、今上陛下 御大札記念事業として翕然一致速時可決せり。
(中略) 昭和五年五月十日めでたく落成移庁式を挙行せり。嗚呼、平和の殿堂よ。平和の我郷よ。長しへに幸多かれ。